

平成 20 年（2008 年） 6 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（3 日目）

平成 20 年 6 月 13 日（金）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	渡久地 政 作 (自民・無所属 連合)	協働のまちづくりについて	2007 年 2 月定例会個人質問の中で質問した地域子育て支援センターの駐車場問題について、「地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図る」そして市長が掲げる「市民との協働のまちづくり」から、私が提案した、地域企業の駐車場を利用させていただく事に関し、市長、こどもみらい部長が積極的に働きかけていただき、駐車場の利用が可能になった。行政、地域、企業が一体となり子供達、そして子育て奮闘中の保護者の支援を行っている事はまさしく市民との協働のまちづくりの形である。そこで質問をする (1) 地域企業の駐車場を提供いただいてその後の利用状況は。また、利用される保護者からの声はどのようなになっているか (2) 道路、公園管理等のボランティア協定のようにより子育て支援に関する企業と本市との協定、または感謝状を贈呈すべきと考えるが、当局の見解はどうか
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 20 年 6 月 13 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	大 城 朝 助 (日本共産党)	1 教育行政について 2 総務行政について 3 港湾行政について	(1) 銘苅小学校の過密校化に伴う教室増築及び安謝小学校と銘苅小学校の過大校化解消のための分離・新設校の取り組みの進捗について答弁を求める (2) 小規模共同調理場の整備計画の進捗について答弁を求める (1) 「口利き防止条例」の取り組みの進捗について答弁を求める (2) 上之屋一丁目 2 番 1、2 番 2 は、那覇市土地開発公社から買取り後、公共施設用地として活用すべきではないか。なぜ民間事業者へ有効利用か問う (1) 那覇新港の港湾計画の推移と現況と今後の計画について答弁を求める (2) 那覇国際コンテナターミナル株式会社の操業開始後の、外国貿易ふ頭の操業実績について年度別に以下答弁を求める ① 米軍物資の割合 ② 台湾と中国間の実績 ③ 太平洋横断貨物の那覇－中国東海岸沿岸の港へのトランシップの実績

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			④ 極東と東南アジアにおける就航船舶によるトランシップの実績及び、北方イントラアジア（アジア域内）リレー貨物の実績について （３） 国際物流施設事業の進捗と今後の方針について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 20 年 6 月 13 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	多和田 栄子 (社社連合)	1 那覇新都心 中学校建設用地（204 街区） の土地取得について 2 おもろまち 一丁目の元市 役所予定地について 3 後期高齢者 医療制度について	塩漬け土地となっていた中学校建設用地（204 街区）の土地取得について、次のことを伺う (1) 市は、元市役所予定地への新庁舎建設を、断念した理由として、土地取得費用 51 億円を捻出できないことを第一の理由にあげている。しかし、今回中学校用地は 58 億円で取得するとして、本議会に上がっている。説明を求める (2) 那覇市は、5 月 30 日に仮庁舎建設計画についての住民説明会を実施。半径 300 メートル範囲のみ案内状を配布している。そのことについて事実関係を求める 元市役所予定地の売却に関して、私は当初から当局のあり方に対して議会の中で反対してきた。そこで伺う (1) 那覇市の担当者が事業説明会に参加しないのは、なぜか (2) そのことは、住民との約束違反ではないか (3) 住民訴訟が提出されている事について、当局の見解を求める 4 月からスタートした新医療制度について、長寿医療制度と名称がついている。そこで伺う (1) 長寿医療制度と名称変えたのはなぜなのか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 児童館について	(2) スタートしてから、様々な問題点が指摘されている どのように改善していくのか 市長は、重要施策として「子どもを中心とした街づくり」を提案している。そのことからして児童館で働く児童厚生員の地位向上について改善すべきと考える。そこで次のことを伺う (1) 児童館の職員体制はどのようになっているのか (2) 児童厚生員の免許所持状況、及び採用年数はどうなっているのか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 20 年 6 月 13 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	大 浜 美早江 (公 明 党)	1 ガン対策の 推進について	(1) 子宮頸がん検診について ① 現行の検診項目及び内容を伺う ② 対象年齢別の検査の実績を伺う（人数、 予算額など） ③ 30 歳以上の女性に対して、現行の検診 項目と合わせてHPVの遺伝子を組み合 わせた検査を実施することについて、本市 の見解を伺う (2) 乳がん検診について ① 年齢別の検査項目を伺う ② 視触診のみの検診とマンモグラフィー との併用の効果について、見解を伺う (3) 一般のがん検診について 受診の自己負担額はいくらか（国保加入者 など）
		2 河川行政に ついて	安謝川下流域の浄化及び安全対策について (1) 水質状況はどうか。悪いとすれば、その要 因と対策について伺う (2) 護岸工事と共に、浚せつの必要性がある と思うが対応を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 20 年 6 月 13 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	我如古 一 郎 (日本共産党)	1 ごみの不法 投棄について	(1) 那覇市民体育館前の県道（環状 2 号線）識名大橋の高架下とその周囲のごみの不法投棄をどのように認識しているか (2) この場所の管理責任はどこにあるか。県道・市道管理、公園管理、市民体育館管理それぞれの見解を問う (3) 高架下の空間を運動施設などにして、一体的に管理する事が、ごみ投棄を防ぐ一つの方法であると思うが、見解を問う
		2 保育行政について	(1) 働きながら子育てをする女性（母親）にとって、市立保育所の卒園から市立幼稚園に入園するまでの期間、この空白の期間が大変な苦勞であるとの苦情があるが、対策はないのか。見解を問う (2) 産休明けや育児休業明けの保育について、公立や認可園は明けてからしか預からない。しかし現実には 1 週間の慣らし保育があり、半日しか預からない。年休がない人や休みが取れない人にとって、仕事に支障をきたしている。就業支援の観点から緩和が必要ではないか。見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 道路行政について 4 入れ歯のリサイクルについて	市道真地7号線、真地小学校東門前の民家の植栽が、道路に大きくせり出していて、通行に障害となっている。通学路として安全対策が求められているが、対応を問う 2007年12月定例会で、入れ歯のリサイクルの提案をしたが、その後の対応を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 20 年 6 月 13 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	湧 川 朝 涉 (日本共産党)	1 児童福祉行政について	(1) 那覇市の待機児童解消計画について。当局の見解と対応を問う (2) 認可外保育園への給食費の補助事業の拡充について。認可外保育園の固定資産税の免除について。当局の見解と対応を問う
		2 学童クラブについて	(1) 国の「学童保育ガイドライン」への対応と、沖縄県運営基準、特に一人当たり専用面積の現状について、当局の見解と対応を問う (2) 沖縄県が運営費への補助金を削減することについて、当局の見解と対応を問う (3) 大規模学童クラブを解消する具体策について、当局の見解と対応を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 20 年 6 月 13 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	大 浜 安 史 (公 明 党)	1 久場川公園 について	久場川公園の整備計画について
		2 コミュニティバスについて	石嶺福祉センター線へのコミュニティバス路線の拡大について
		3 石嶺福祉センター線について	石嶺福祉センター線の整備計画について
		4 交通行政について	石嶺小学校前に歩行者専用の押しボタン式の信号機及び横断歩道の設置について
		5 教育行政について	石嶺小学校の石嶺福祉センター線道路整備に伴い、学校への進入車両が多くなるため、フェンス及びゲートの設置について、市当局の見解を伺う
		6 首里交番について	首里交番が龍潭線の道路整備に伴い取り壊しになる事で、地域住民から首里交番の存続をして欲しいとの声があるが、市当局の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 20 年 6 月 13 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	桑 江 豊 (公 明 党)	1 教育行政について	学校給食について (1) 原材料費等物価高騰のあおりを受け、どの品目がどれぐらい影響を受けているのか伺う (2) 一食当たりの単価はいくらか。その単価を維持するために、どのような工夫がなされているのか伺う
		2 環境行政について	白熱電球と電球型蛍光灯について (1) 本庁舎、銘苅庁舎及び教育委員会が管理する施設において、現在どれぐらいの白熱球が使用されているのか伺う (2) 本市の施設にある白熱球を電球型蛍光灯に切り替えると、どれぐらいの電気代及びCO2削減効果があるのか伺う
		3 交通行政について	(1) 県道 221 号線那覇大橋通りモノレール奥武山公園駅から古波蔵交差点向け、那覇大橋手前 T 字信号交差点を内線から U ターンする車両があり、後続車が渋滞するケースが多く見受けられます。そこには「U ターン禁止」の標識を設置すべきであると考えているが、見解を伺う (2) 田原 1 丁目、金城 1、2 丁目市道の交通安全対策について 豊見城警察署から公安委員会へ上申（H18.2.2）後の進捗を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 20 年 6 月 13 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 温暖化対策について 2 学校グラウンドの開放について 3 真地久茂地線（県道222号線）について	去る 9 日、地球温暖化対策に関する「福田ビジョン」が発表され、毎年 7 月 7 日を「クールアース・デー」（地球温暖化対策の日）とすることが示された。温暖化対策啓発の日として大変に意義のあることだと思う。本市においても、7 月 8 日の「なはの日」と併せ、何らかの啓発活動ができないか。例えば、「ライトダウン」（一斉消灯）運動を「なはの日」の前夜祭として開催できないか、見解を伺う (1) 小中学校における利用状況について (2) 近隣からの苦情やトラブルなどの状況について (3) 苦情などに対する学校側の対応について (1) 開南工区の拡幅事業について、地域住民からの要望事項に対する当局の見解を伺う (2) 一銀通りから那覇高校向け道路の開通後の影響について ① 大嵩写真館前の歩行者の安全対策について ② 開通による国際通りの渋滞への影響と対策について 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長